

みずほCustomer Desk Report 2017/05/09号(As of 2017/05/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.77 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.66	1.0965	123.60	0.9900	1.2968	0.7415
SYD-NY High	113.29	1.1024	124.58	0.9990	1.2990	0.7425
SYD-NY Low	112.37	1.0916	122.99	0.9867	1.2930	0.7377
NY 5:00 PM	113.26	1.0922	123.69	0.9990	1.2938	0.7387
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.485/7.835		25RR	0.453	Yen Call Over	
NY DOW	21,012.28	5.34	債券市場			
NASDAQ	6,102.66	1.90	日本2年債	-0.1980	▲0.2bp	
S&P	2,399.38	0.09	日本10年債	0.0270	0.6bp	
日経平均	19,895.70	450.00	米国2年債	1.3303	2.0bp	
TOPIX	1,585.86	35.56	米国5年債	1.9113	3.0bp	
シカゴ日経先物	19,925.00	200.00	米国10年債	2.3868	3.8bp	
ロンドンFT	7,300.86	3.43	独10年債	0.4180	-	
DAX	12,694.55	▲22.34	英10年債	1.1470	3.0bp	
ハンセン指数	24,577.91	101.56	豪10年債	2.6730	2.5bp	
上海総合	3,078.61	▲24.43	為替市況	USD/CNH	6.9088	0.0086
USDJPY 3M Vol	8.25	▲0.58%		ドルインデックス	99.06	0.41
USDJPY 6M Vol	8.66	▲0.46%	商品市況	CRB指数	178.132	0.21
EURJPY 3M Vol	8.70	▲0.86%		NY金	1,227.10	0.20
EURJPY 6M Vol	9.00	▲0.64%		WTI	46.43	0.21
				Dubai Spot	47.89	0.30

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月8日	12:21	中 貿易収支	4月 \$ 38.05B	\$35.20B
	12:21	中 輸出/輸入(前年比)	4月 8.0%/11.9%	11.3%/18.0%
	15:00	独 製造業受注(前月比/前年比)	3月 1.0%/2.4%	0.7%/2.1%
	21:45	米 マスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 労働市場情勢指数	4月 3.5	1.0

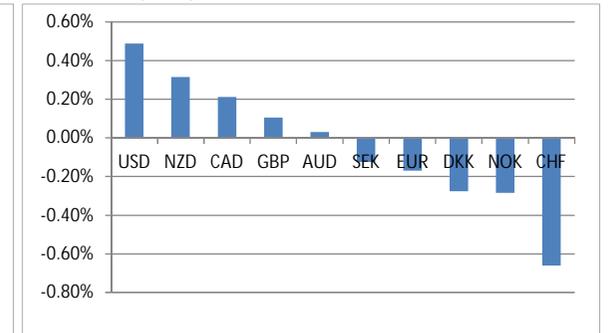
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月9日	-	韓 大統領選挙	-	-
	15:00	独 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 -0.7%/2.5%	2.2%/2.5%
	15:00	独 貿易収支/経常収支	3月 €21.5B/€26.5B	€19.9B/€20.4B
	22:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	3月 -0.1%	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	週末に実施されたフランス大統領選挙の決選投票の結果、マクロン候補が勝利と報じられ、ドル円はナイト時間に113.14まで上昇。但し、投票結果は事前に織り込まれており、その後は112円台後半まで小緩んだ。斯かる状況下、連休明けとなった東京市場のドル円相場は112.66レベルにてオープン。高寄りした日経平均株価が堅調に推移し、一時間前日比400円超高となったものの、ドル円は一段の上昇とはならず112円台後半でレンジ推移。午後に入って発表された中国4月貿易収支は380億5000万ドルの黒字と、前月よりも黒字額が拡大。内訳では輸出入(前年比)ともに伸びが予想比鈍化していたほか、対米貿易黒字額は213億4000万ドルと前月(177億4000万ドル)よりも黒字額が拡大していた。但し、ドル円相場への影響は限定的となり、112円台後半の推移が継続。結局ドル円は112.73レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.73レベルでオープン。ロンドン時間も東京時間と同様、フランス大統領選挙でのマクロン候補勝利は既に織り込まれていた模様で仏株式市場は先週末対比下落する中、ユーロ円が123円台後半から122円台後半まで下落。この動きに米金利の低下も相俟ってドル円は安値112.37をつけた。しかし、一段の下落とはならず112.63レベルまで戻してNYに渡った。ユーロドルは、オヘアア時間11.024までユーロ高に推移するも、その後は小緩み1.0981レベルでオープン。マクロン候補勝利を受けた利益確定の売りが意識されてじりじりとユーロ安が進行。ロンドン時間安値1.0935をつけた後、1.0938レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルファ - 00531 444 179 質)
ニューヨーク	ドル円は112.63レベルでNYオープン。朝方行われた講演でフレッド・セトル氏連銀総裁(2017年投票権なし)の「(現在の)政策金利が低いとの見方は変わらない」との発言や、マスター・クリーブランド連銀総裁(2017年投票権なし)の「FRBメンバーの完全雇用は達成」、「FOMCは(利上げに関して)出遅れないように警戒必要」とカ派的な発言が相次いだことや、今週は米債入札を控えていることから債券市場のボラティリティ調整が入ったことなどで米長期金利が上昇。連れでドル買い優勢となってドル円は堅調に推移し112.85まで上昇。午後に入り、前日比メキシコ圏での推移が続いていたタリガがプラス圏に浮上すると、ドル円も113.00を上抜け113.13まで上昇。その後は113.05付近での小動きとなったが、クロス間際にオヘアア時間高値113.14を上抜けるとストップを巻き込みながら本日高値の113.29まで上昇し、113.26レベルでクロスした。一方ユーロドルは海外時間で1.1024をつけた後、フランス大統領選挙を予想通りマクロン氏勝利で終え利益確定のユーロ売りが強まり、1.0938レベルでNYオープン。米金利上昇を背景とするドル買いの強まりに安値1.0916まで下落。その後は、1.0930付近での小動きとなり、1.0922レベルでクロスした。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.70-114.00	1.0880-1.1000	123.00-125.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上昇した。米国での起債のアンナウンスやFED高官の比較的カ派的な発言等が米長期債利回りを押し上げ、USDの上昇に繋がった認識。本日は韓国の大統領選挙が行われることもあり、結果を踏まえて朝鮮半島情勢に再び焦点が当たる可能性は否めないが、結果が判明するのは日本時間明日未明とも言われており、日本時間～欧州時間での影響は限定的か。比較的堅調と思われる米ファンダメンタルズやリスクセンチメントを背景に、ドル円は底堅く推移すると予想。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。